

活動の概要

【普天間小学校放課後子ども教室】

- ◎活動日 毎週金曜日
- ◎活動時間 14:00～16:30
- ◎活動場所 普天間小体育館ミーティングルーム
- ◎活動内容 学習支援、体験活動、ものづくり
- ◎特徴的な活動 生け花クラス、着衣泳指導
- ◎スタッフの声
様々な地域資源を生かし、協力をいただきながら、子どもたちに体験活動の機会を提供している。



着衣泳指導

【嘉数小学校嘉数っこ教室】

- ◎活動日 毎週水曜日
- ◎活動時間 15:10～16:40
- ◎活動場所 嘉数小地域連携室
- ◎活動内容 科学の視点を取り入れたものづくり
- ◎特徴的な活動 工具の使い方、3D影絵
- ◎スタッフの声
身近な材料や道具を使った実験やものづくりをとおして、科学を身近に感じられるプログラムを取り組んでいる。



工具の使い方

【志真志小学校放課後子ども教室】

- ◎活動日 毎週火曜日
- ◎活動時間 14:00～16:30
- ◎活動場所 志真志小学校多目的室
- ◎活動内容 学習支援、ものづくり、自由活動
- ◎特徴的な活動 レク活動
- ◎スタッフの声
多くの保護者の協力をいただきながら、宿題タイムやものづくりをとおして、のびのびと活動している。



製作活動

事業を実施して

【子ども】

- ・学年は違っても、たくさんのお友達ができた。
- ・宿題などもわからないところは教えあったりして楽しい。
- ・発砲スチロールを使って工作したり、折り紙したり、ものを作るのが大好きなので楽しい。

【保護者】

- ・家庭や学校では体験できない貴重な機会ををさせてもらって、ありがたい。
- ・今まで放課後は一人で寂し過ぎていたが、他の友達と楽しく過ごす場ができた。

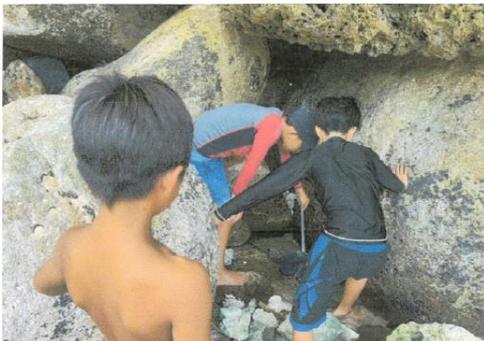
活動の概要

- 放課後子ども教室全教室で年に一度
スマムニ学習と三線の体験教室を実施。
- 「スマムニ学習内容」
- ・スマムニで挨拶、自己紹介
 - ・スマムニで野菜、動物はなんと言うの
 - ・スマムニカルタ
- 「三線学習内容」
- ・三線の持ち方、構え
 - ・キラキラ星を弾いてみよう

スマムニカルタ



エビ取り



三線体験



クリスタル探し



泥遊び



事業を実施して

[三線講師・担当]

今年度から野村流保存会の協力を得て、三線体験を実施している。
低学年が多い団体もあるが、皆集中して取り組んでいる。
楽しい、もっとしたいという声が多いので、次年度検討したい。

[保護者]

スマムニや三線等、色んな体験ができて、子供も楽しそう。
違う学年の子と一緒に活動して、精神的な成長を感じる。
子供以上に楽しんでいる保護者もいるが、親子で楽しく活動出来る。
三線・スマムニをもっと増やしてほしい。
宿題を終わらせて帰宅するので、その分、自分の時間が増えている。

市町村名

浦添市

教室名

仲西子ども放課後教室ほか18教室

活動の概要

【仲西子ども放課後教室】

学習支援、スポーツ等

【はッピーていだクラブ放課後子ども教室】

草木染め等を行うものづくり教室や、虫取りや外遊びを行う自然教室、三線で遊ぶうちなー教室

【神森小学校放課後子どもひまわり教室】

空手、畑の手入れから収穫まで行う農業体験、遊び・スポーツ体験

【浦城・内間小放課後子ども箏曲教室】

琉球箏曲が体験できる教室

【牧港小学校放課後子ども教室】

自由な発想での活動を行う教室

【西原子ども習字教室】

集中力を育む習字教室

【内間小学校放課後子ども教室】

礼節を学び自主性を尊重し、明るく元気な活動を目指した空手・琉舞教室

【港川自治会放課後子ども教室】

空手・エイサー・ヒップホップダンス・習字・三線・農業体験

【みやぎっ子放課後子ども教室】

工作・パソコン・バンド教室。

【ちょうちか風水人クラブ教室】

野菜を育てて収穫し、地域の方と一緒に料理して食べる食農プログラム、地域を探検するサウンドスケープウォーク

【まえだっこ子ども教室】

三線教室。今年度からサンレシとの共演を開始。

【浦添グリーンハイツ放課後子ども支援教室】

学習支援、卓球等。

【SDGs!しまくとぅば缶空三線尊敦クラブ教室】

缶空さんしん・しまくとぅば学習・SDGs学習

【前田小学校放課後子ども教室】

地域の方による空手教室。小学校の体育館で実施。

【茶山自治会子ども教室】

外国籍の方による英語学習支援

【仲西中学校放課後子ども教室】

地域の方による箏・茶道・琉舞・三線

【ソフトテニス教室】

ソフトテニスの技術的な指導を受けつつ、学校や学年の異なる子どもたちが友達になれる教室

【浦添市子連放課後子ども教室】

花壇教室、異年齢間で小物づくりやスポーツ等を行うチャンブルー教室



←工作した新聞紙ロケットでの当てゲーム（みやぎっ子）



↑収穫したうちなあ野菜をおいしく調理する方法を地域のアンマーから学ぶ子どもたち（ちょうちか風水人クラブ）

事業を実施して

【保護者の声】

インターネットが普及し自分ひとりで作ったり学んだりできる時代だけど、みんなで一緒にやるという場所があるのが嬉しい。（はッピーていだ）

子ども教室で学んだことを自宅で教えてくれて、家族みんなで楽しく学ぶことができます。（しまくとぅば缶空さんしん尊敦クラブ）

【子どもの声】

収穫は楽しいし、自分で作ったゴーヤーは美味しかった！（神森ひまわり）

夏休みの習字の宿題もコンクールに出せて、賞状をもらえるくらい上手になれてうれしい。（西原習字）

活動の概要

○開催日：毎週金曜日15：00～16：30

○活動内容

①宿題見守り（30分程度）

②各種プログラム（1時間程度）

読み聞かせ、紙芝居、ぬり絵、指あそび、工作、身体あそびなど。



工作（折り紙）



工作（お面づくり）



身体あそび



身体あそび

事業を実施して

【保護者】

- 廃材を利用した工作等、家でも考えて遊ぶものを作るようになったのが大きな成長だと思えます。他学年が交流する機会も少ない中で、子ども教室に参加でき、交友関係が広がったこともよかったです。
- 放課後子ども教室のおかげで大人とのかかわり合いが多くなり、安全な場所が増えて子どもたちも喜んでいきます。金曜日になると元気よく登校しています。
- 毎回子どもが嬉しそうに「今日の出来事」を報告してきます。

活動の概要

①美里っ子クラブ（美里小学校）

【活動日時】曜日：月～金 時間：14：00～18：00

【活動の特徴】活動内容：学習支援・自由遊び

【スタッフの感想】宿題をする子・読書をする子・お絵描きする子・おしゃべりする子と美里っ子クラブでは自由に個々の自由を尊重しのびのびした居場所です。

【保護者感想】①子どもの居場所があり、友達と遊べる場所がある事で子どもだけで寂しく留守番させなくて済み大変助かっております。

【児童感想】①イベントとテレビを見ることがたのしい。

②たくさんのともだちができて、サポーターのひとがやさしい。



②泡瀬キッズスクール（泡瀬小学校）

【活動日時】曜日：月曜日・水曜日 時間：

【活動特徴】月曜日：三線教室 水曜日：農園教室 他 自主学習

【スタッフの感想】泡瀬キッズスクールでは三線教室に農園教室と他の学校とは少し違った活動内容で子ども達も三線も上手に弾けるようになりました。また、農業教室と野菜の成長に喜び、生きる力を覚えました。もちろん、宿題もやっています。

【保護者感想】①夕方までの居場所として助かっております。農園教室・三線教室などで家で体験できない事が出来るのでとても良い経験をさせてもらっています。

【児童の感想】①友達と農園でさぎょうをしてやさいのせいちょうをみるのがうれしい～！



事業を実施して

沖縄市では少しずつコロナから解放され令和5年度16校中12校が開級されました。やっと放課後が元気になってきました。うれしいです。

【開級学校】①越來小学校（三線・学習支援）②コザ小学校（三線教室・学習支援）③中の町小学校（学習支援・遊び）④諸見小学校（もの作り・手芸・学習支援）⑤島袋小学校（エディブル・フラダンス・学習支援）⑥山内小学校（学習支援・遊び）⑦美里小学校（学習支援・自由遊び）⑧美東小学校（学習支援・遊び）⑨宮里小学校（三線教室）⑩美原小学校（三線教室・学習支援）⑪泡瀬小学校（三線教室・農園教室）⑫比屋根小学校（学習支援・遊び）となっております。

市町村名

豊見城市

教室名

ふたばの会（上田小学校）、長嶺小学校放課後子ども教室、座安小学校放課後子ども教室、ゆいまる（豊見城小学校放課後子ども教室）、伊良波小学校放課後子ども教室、とよみ小学校放課後子ども教室、豊崎小学校放課後子ども教室、ゆたか小学校放課後子ども教室

活動の概要

週に1回、午後3時から4時30分まで開催（学校によって開始時刻の変更あり）

自主学習の後、それぞれが自由な時間を過ごし、プログラムに参加する。

【自由時間の例】

カプラ、ドミノ、縄跳び、お絵かき、折り紙、フラフープ、昔遊び、すごろく など
※体育館が使用できる場合は大縄跳びやドッチボールなどの体を動かす遊び

【プログラムの例】

科学実験教室（琉球大学理学部教授陣による出前実験教室を活用）、うちなーぐち教室、英語遊び、DVD鑑賞、季節や行事に合わせた工作 など



ゆたか小学校うちなーぐち教室



上田小学校科学実験教室

事業を実施して

【参加児童】

- ・英語を覚えられることがよかった。
- ・いろいろな人と友達になれた。
- ・先生が優しいし季節の工作ができて楽しい。

【保護者】

- ・他学年の児童や地域の方々と交流ができて、とても有意義だったと思う。
- ・子どもが楽しんで通っていることが嬉しく、宿題も終わってくるので助かった。
- ・子ども教室のある曜日は勤務時間を延長でき、留守番の寂しさを感じさせずにいられて助かっている。

市町村名

うるま市

教室名

うるま市放課後子ども教室（各小中学校）

活動の概要

【活動日】

宮森小	水曜日	15:00~17:00	
城前小	水・金曜日	14:30~16:30	
伊波小	火・金曜日	15:00~17:00	
南原小	月・水・金	15:00~17:00	土曜日 17:00~19:00（和太鼓教室）
平敷屋小	木曜日	15:00~17:00	
あげな小	火・木曜日	14:00~17:00	
田場小	月・木曜日	14:40~15:40	
具志川小	水曜日	14:30~16:30	火曜日 17:00~19:00（剣道教室）
高江洲小	水曜日・金曜日（第2第4）	14:00~17:00	
赤道小	木曜日	14:00~17:00	
彩橋小	水・木曜日	14:00~16:00	
石川中	火・木曜日（夏休み）	9:30~11:30	
伊波中	金曜日	16:00~18:00	
高江洲中	火・金曜日	16:00~18:00	

【活動内容】

- ・学習・自由遊び・工作・お楽しみ会（ハロウィン・クリスマスなど）
- ・三線・エイサー・剣道・和太鼓・グリーン教室

【特徴的な活動】

- ・毎月、季節や行事にちなんだ製作を行っている。

【スタッフの声】

- ・個性的な児童が多く、大変な時もありますが、いろいろな発見があり毎回楽しみです。
- ・毎年参加者数が増え、教室のスペースが足りなくなっているため、ケガをしないか心配。
- ・今年度から、コロナの感染症が5類に引き下げられ、それに伴い、いろいろな活動ができるようになったので、良かった。



事業を実施して

（児童の声）

- ・もっといろいろな先生に教わりたい！
- ・高学年とドッチボールやおにごっこをしたのが楽しかった。

（保護者の声）

- ・人見知りなので、いろんな学年の子どもたちとお友達になれたので、うれしいです。
- ・毎月のお手紙や活動の様子を掲載してくれて、子どもたちの様子が見れるので、ありがたいです。
- ・グループLINEがあるおかげで、子どもの下校のしかたの変更などに、素早い対応をしていただき助かりました。

活動の概要

＜南小学校放課後子ども教室＞

- 活動日時 毎週火曜日・木曜日 13:30～16:30
- 活動内容 宿題、プラ板、オセロ、ホッピング、フラフープ、折り紙等
- 活動場所 南小学校 図工室



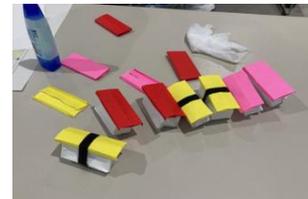
＜狩俣小学校放課後子ども教室＞

- 活動日時 毎週火曜日・金曜日 16:30～18:00
- 活動内容 火曜日は主に運動（ドッチボール、キックベースボール）
金曜日は映画鑑賞
- 活動場所 体育館、狩俣集落センター



＜夏休み子ども教室＞

- 実施日時 8月5日(土) 10:00～12:30
- 実施内容 アクアビーズ、おりがみ
ビーズアクセサリ、お絵かきコーナー
- 実施場所 未来創造センター中央公民館
- 対象 5～12歳とその保護者等



事業を実施して

＜南小学校放課後子ども教室＞

- 【参加児童】先生達にプラ板や折り紙が上手だねと褒められた。
- 【参加児童】宿題でわからないところを丁寧に教えてくれた。
- 【参加児童】放課後子ども教室は、色々な遊びができるので楽しい。
- 【スタッフ】毎回楽しみに来てくれる子どもたちに関わる事ができるので、やりがいがあります。放課後の居場所づくりは本当に大事ですね。
- 【スタッフ】宿題を粘り強く頑張る子、プラ板を楽しむ子、フラフープの時間を計ってほしいと向上心を覗かせる子など、いきいきした様子が見られます。

＜狩俣小学校放課後子ども教室＞

- 【スタッフ】子どもたちは、子ども教室をとっても楽しんでます。地域の子供が減ってきている中、卒業した中学生も参加し交流できているので、良い活動だと思います。
- 【スタッフ】学校にクラブ活動がなく、運動する場がない中で子ども教室は、子どもたちにとって、体を動かし、楽しめる場所となっているため、とてもいい活動だと思います。

＜夏休み子ども教室＞

- 【教委】平日の放課後に実施している教室を夏休み期間に実施し、事業を実施していない小学校の子どもたち及び保護者等に対し、事業のPRを兼ねて実施しました。小学校低学年を中心に52名の参加があり、時間を過ぎても、遊び足りないという子が大変いました。また、保護者から、子どもが通っている学校でも実施してほしいとの声も聞かえたので、一定の成果は得られたと思います。

市町村名

南城市

教室名

玉城小放課後子ども教室 ・ 船越小放課後子ども教室

活動の概要

【玉城小放課後子ども教室】

開催曜日：月・火・水・木・金

開催時間：14時～18時

実施場所：地域連携室及び運動場、中庭

子どもの登録者数：20名

【船越小放課後子ども教室】

開催曜日：月・火・水・木・金

開催時間：14時～18時

実施場所：地域連携室及び中庭

開始年度：令和3年度

子どもの登録者数：18名

- ◎ 活動機関：4月～2月
- ◎ 地域連携室を活動拠点とし、地域ボランティアや学生、サークルの方々を中心に見守りスタッフを担っていただいております。
- ◎ カード遊びやDVD鑑賞、運動遊びを通じて、子ども達が放課後の時間を楽しめる環境づくりに努めています。
- ◎ サークル団体と連携し、フラダンスやオカリナなど子どもたちに様々な体験活動を提供しています。
- ◎ 定期的に放課後児童クラブと一体的な活動として、ハロウィンイベントやクリスマスイベントを実施しています。

ハロウィンイベン



FC琉球の選手とサッカー体



事業を実施して

- ・学童の待機児童の受け皿として、利用している子どもたちも多く、入所するまで放課後の居場所としても有効活用することができた。
- ・地域のボランティアスタッフに見守れながら様々な体験活動やイベントを実施することができ子どもたちにとって有意義な時間を過ごすことができた。
- ・FC琉球との交流やサッカーの体験などトップアスリート身近にふれあい貴重な経験となりました。

活動の概要

- 本部小学校放課後子ども教室
 - 【主な活動】
前半は学習タイム、後半はレクリエーションを行っている。年に数回、体験プログラムを実施している。
 - 【活動日】
毎週月・水曜日 15:00~16:45
 - 【体験プログラム】
かき氷イベント・ハロウィンイベントなど

- 瀬底小学校放課後子ども教室
 - 【主な活動】
前半は学習タイム、後半はレクリエーションを行っている。毎週月曜日は地域の指導者を招いて三線教室を実施している。学習発表会の前には地域の伝統芸能の練習をした。
 - 【活動日】
毎週月・水・金曜日 15:00~16:45
 - 【体験プログラム】
三線教室、お楽しみ会など

- 伊豆味小中学校放課後子ども教室
 - 【主な活動】
前半は学習タイム、後半はレクリエーションを行っている。公民館や地域の協力を得て、定期的に食事の提供も行っている。
 - 【活動日】
毎週月曜日 15:30~18:30
 - 【体験プログラム】
豊年祭の練習、お楽しみ会など



かき氷イベント



三線教室

事業を実施して

- 本部小学校放課後子ども教室
地域の見守りスタッフが増えた。子ども達と一緒にスタッフも楽しめる企画を考え、スタッフの繋がりを広げていきたい。
- 瀬底小学校放課後子ども教室
学習発表会を通して地域の方との繋がりができたのが良かった。
- 伊豆味小中学校
幅広い学年の児童・生徒が参加しており、異学年の交流が盛んに行われている。年上の児童・生徒が率先して手伝ってくれるなど、好影響をもたらしている。

活動の概要

【活動日】

毎週月曜日 15:00～17:00（喜名・波平）
 毎週水曜日 15:00～17:00（比謝・伊良皆）
 毎週木曜日 15:00～17:00（大木）
 毎週月・金曜日 15:00～17:00（横田）
 毎週火・水曜日 15:30～17:30（楚辺）
 毎週月～金曜日 15:30～17:30（大添）
 不定期〈夏休み・学校行事の振替休日等〉9:00～11:00（長浜）

【活動内容】

- ・基本的に自由活動型
- ・室内では宿題、トランプ、大縄跳び、プラ板、スライム作りなど。
- ・外ではサッカー、ブランコなど。
- ・行事ごとにイベントも行っている。



チェンジーの様子



宿題・室内遊びの様子

事業を実施して

- ・先に宿題を終わらせて遊ぶのが浸透しているので、子どもたちが率先して活動している。
- ・行事ごとのイベントでは参加人数が多く、大人気でにぎわっている。
- ・プラ板、外で遊ぶのが楽しい。（児童）
- ・宿題が終わって帰ってくるので助かっている。（保護者）
- ・公民館の方の協力もあり、館内全体を使用したイベントもできている。（楚辺）

市町村名

嘉手納町

教室名

放課後子ども教室（屋良小学校、嘉手納小学校、芸能教室）

活動の概要

●屋良小学校、嘉手納小学校

【活動日】週3回（14：30 ～ 16：45）

【活動内容】自由活動（宿題等学習活動、室内での工作活動や外遊び）



●芸能教室

【活動日】週5回（月～金 / 15：30 ～ 17：00）

【活動内容】琉舞 / 琴 / 古武道 / 太鼓 / 三線

※三線 — 琉球古典音楽野村流保存会賞受験

※琴 — 琉球箏曲保存会普及賞受験

※太鼓 — タイムス伝統芸能選考会受験



事業を実施して

- ・各教室、地域のボランティアの方々の協力を得ながら、子どもたちの居場所作りを実施している。
- ・中でも芸能教室は、子どもたちが沖縄の伝統芸能を無料で体験できる環境を提供している。教室で学ぶだけでなく、町の各種イベントに出演するなど、学んだ成果を披露する場にも積極的に参加している。本教室は小学生を対象としているが、参加児童の一部は、小学校卒業後も中学生ボランティアとして教室の運営に協力している。

市町村名

北谷町

教室名

チャレンジ教室、英会話教室、ものづくり教室、三線教室、茶道教室、琉舞教室、しまくとぅば教室

活動の概要

- ★北谷っ子ども教室
 - ・チャレンジ教室…毎週月・水・金(14:00~16:30)
ものづくり、クッキング、自由遊び、自由工作 ・季節に合わせてクッキングをしている。誰でも簡単に作れる料理。梅干し作りは毎年行っている。防災月間では、防災食をはじめ命や生き抜く力を学んでいる。
- ★北玉っ子ども教室
 - ・英会話…毎週木曜日(14:40~16:40)
色、天気、動物、虫、花、食べ物などの日常で使う言葉を英語で学んでいる。季節の行事、世界の行事なども取り入れながら歌やゲームで楽しく自然に英語を身につけられるように工夫している。
 - ・ものづくり…毎週月曜日(14:40~16:40)
地域のボランティアの方や、お母さん方と一緒にものづくりを楽しんでいる。毎回テーマや題材は変わり、子どもたちそれぞれにアレンジを加えて自由にアート、工作、小物作りをしている。
- ★浜川っ子ども教室
 - ・茶道教室…毎週水曜日(14:30~16:00)
袱紗捌き、茶巾の使い方、挨拶の仕方。
お運びやお点前の練習。お茶の道具のセットや、お作法の勉強
北谷町生涯学習まつりに向けて練習。
 - ・三線教室…毎週木曜日(14:15~16:15)
低学年、初心者の児童には、基礎から工工四の読み方や指の位置の指導、個々のレベルに合わせてゆっくり練習。
北谷町生涯学習まつりに向けて課題曲の練習。
- ★北二っ子ども教室
 - ・三線教室…毎週水曜日(14:45~15:45)
初心者の児童は、指の位置を確認しながら丁寧に教えている。
 - ・茶道教室…毎週木曜日(14:45~16:45)
講師、サポーターやボランティアの協力を得ながらお稽古に励んでいる。
道具のセットやお作法等をお点前を楽しみながら取り組んでいる。
- ★土曜子ども琉舞教室…毎週土曜日(13:00~15:00)
学年や児童のレベルに合わせた曲を選定し曲の意味についても学んでいる。
- ★しまくとぅば教室…毎週土曜日(11:00~12:00)
消滅危機言語の島々の言葉、しまくとぅばの魅力や大切さを伝えるために、地域で伝承されてきた民話の紙芝居や創作音楽を通して表現力を養い、地域の文化や歴史に対して理解力を育てている。



事業を実施して

【参加児童】

- ・三線教室に入りたくて三線を買ってもらいました！上手に弾けるようになりたいです。
- ・お作法も学べてお菓子も食べれて茶道教室に入って良かったです。
- ・しまくとぅば教室に通う前は、おばあちゃんやおじいちゃんが使う言葉は意味がわからなかったけど、しまくとぅば教室に通ってからは、おじいちゃん・おばあちゃんが話している言葉は大切な言葉だとわかりました。

【講師】

- ・自分の手でものを作り完成させるという達成感と感動、ワクワク感を味わって、プラスの体験をたくさんしてくれていると嬉しいです。

活動の概要

北中城小学校では木曜日、島袋小学校では月曜日に、毎週14:30～17:00開催。

両校とも家庭科室を拠点として学習や物作り、自由遊び等。また、体育館を利用してドッジボールやかけっこ等、地域のボランティアとの関わりのもと思いっきり体を動かす活動も行っている。

また、夏休み期間中は開催場所を村立中央公民館に移して、両校合同で「夏休み宿題たすけ隊」として開催し、地域の大学生や高校生ボランティアが関わっている。また、村女性会のお母さん方が「夏休み宿題たすけ隊」では手作りお弁当を配布するなど、地域の様々な方々が子ども達に関わっている。



← 島袋小学校体育館での大縄跳び



↓ 北中城小学校でのべっこう飴づくり

事業を実施して

- 体育館が使用可能になったので学習後の活動が、より楽しみになったようです。
- 異年齢の子ども達が一緒に活動する様子は、子ども達の成長が感じられてとても興味深い。
- 大学生や高校生ボランティアとも、身近なお兄さんお姉さんみたいに楽しく活動している。
- 様々な方々が子ども達と関わってくれる事で、声かけや名前の呼びかけなど顔の見えるかたちでの地域との繋がりを実感している。

中城村

中城小学校放課後子ども教室、津覇小学校放課後子ども教室、中城南小学校放課後子ども教室

活動の概要

【中城小学校】

毎週火、木曜日開催

授業終了後～17時30分まで

火曜日：文化教室（三線・舞踊） 木曜日：工作や自由遊び

【津覇小学校】

毎週水、金曜日開催

授業終了後～17時30分まで

水曜日：工作や自由遊び 金曜日：文化教室（三線・舞踊）

【中城南小学校】

毎週火、木曜日開催

授業終了後～17時30分まで

水曜日：文化教室（三線・琉舞） 金曜日：工作や自由遊び

- ・放課後子ども教室では、各学校約5名の地域の方が児童の見守りや活動を支援している。
- ・文化教室では、地域の方が三線と舞踊を指導。村内イベントにも出演している。



事業を実施して

児童（三線・舞踊の練習が楽しい）

児童（スライムを作るのが楽しい）（もっといろんな工作がしたい）

保護者（地域イベントの出演が決まると、お家でも楽しそうに話しています）

- ・異学年交流や文化活動をとおして、学校教育以外での様々な教育体験の場となっている。
- ・地域の方と接しながら、礼節やマナーを学び、コミュニケーションの力を養う。

市町村名

与那原町

教室名

きら☆きり放課後子ども教室（与那原小学校・与那原東小学校）

活動の概要



（子どもたちの宿題等の見守り）



（ボランティアスタッフへのお礼状）

教室開催の曜日

⇒ 毎週月曜日～金曜日

時間

⇒ 帰りの会終了後～午後5時まで（通常日課で2時間から3時間程度）

活動内容

⇒ 子どもたちが自主的に過ごす場所における安全管理

特徴的な取り組み

⇒ 以前は与那原大綱曳の時期にミニチュア綱の作成を行って、町の行事にて使用する機会もあったが、近年は見守りによる居場所作りがメインであり、実施できていない。

事業を実施して

【効果】

放課後の子どもたちの安全安心な居場所づくりとして一定の効果を得ている。この数年については以前のような講座形式での教室開催が行えていないことから、今後は見守り事業と講座形式の事業とのハイブリッド開催も検討したい。

【課題】

新型コロナウイルス感染症の影響が落ち着き日常生活に戻りつつある中で、教室を利用する児童数が急激に増加している。ボランティアの高齢化と併せて見守りを行うスタッフの必要数の確保に苦慮している。見守りにも体力は必要なので、学生やPTAにも広く募集を行い、スタッフの登録数を増やしていく必要がある。また、利用する保護者や学校の教員にも事業の趣旨を今後は年度当初で丁寧に説明する必要がある。今年度は感じることに加え、上記効果の項目と同じく事業内容の見直しと開催日数についても検討する必要がある。

活動の概要

【南風原小、北丘小、翔南小、津嘉山小】

開催日： 毎週火・木曜日 帰りの会終了後～午後5時

【活動内容】

- ・帰りの会終了後、各活動教室に集まり、自主学習や自由遊び。
- ・七夕やハロウィン、クリスマス会など季節に合わせたイベントの実施。
- ・南風原エコセンターと連携し、ペットボトルキャップ工作を実施。
- ・夏休みに4校合同イベント「紙ぐるみをつくろう」を実施。



すくすく広場



わくわく広場



わんぱく広場



ひやゆい広場

事業を実施して

- (児) スタッフに宿題を教えてもらったり、一緒に遊んだり、いつも楽しいです。
- (児) 放課後に行く場所があるのは楽しいし、うれしい。
- (保) 放課後子ども教室のおかげで働くことができ、とても感謝しております。
- (保) 離島から引っ越してきて、友達もいなかったため放課後に同年代のお友達と遊べる場所ができて、学校に行くことも嫌がらなくなりました。
- (保) 安心して働けました。
- (コ) 学童の待機児童を希望者は全員受け入れたため予定より人数が増えた。
- (コ) 児童の特性理解、支援が必要な児童などへの対応が難しい。

市町村名

伊是名村

教室名

サッカー・バレーボール・バスケットボール教室、子ども会教室

活動の概要

サッカー・バレーボール・バスケットボール教室

(月・水・金) 週3回開催

スポーツを通して心身の健全な発達を促進し、自己責任やフェアプレーの精神を培うとともに、仲間との交流をつうじてコミュニケーション能力を育成し豊かな心と思いやりの心を育てる。

子ども会教室

週1～2回の不定期開催

自治会公民館を活動拠点として、伝統芸能の学習・体験活動や地域行事への参加を行っている。子ども達や、保護者の居場所づくり、また地域住民と関わることで、地域全体で子どものサポートできるつながりを築いていく。



子ども会ハロウィン仮装体験



子ども会花植



豊年祭 棒術練習



サッカー教室 練習試合

事業を実施して

子ども達が地域の行事や活動に参加することで、子どもと大人の交流がうまれ、その中で子ども達の課題を地域の大人が理解する事で、地域全体で子どもをサポートしていける環境づくりに繋がっている。

市町村名

竹富町

教室名

こぼし/黒潮っ子/はとま/大原わくわく/住吉公民館子ども育成会/船浦/寺子屋/白浜 放課後子ども教室

活動の概要

教室の開催曜日、時間：月曜日～日曜日/2～3時間位（団体ごとに開催曜日が異なる。）
活動内容：スポーツ教室（ミニバスケットボール・バトミントン・陸上）、海洋教室、学習支援教室、食育教室、地域伝統文化教室
特徴的な取り組み：漁業体験を通して、魚介類を網まきで獲ったり、魚の捌き方や名前を覚える。地域の伝統文化（芸能、三線、民具）を学ぶ事により歴史を学ぶ。
スタッフの感想：それぞれの分野において専門の講師を招き学ぶことにより子どもたちの知識や技術が向上した。



事業を実施して

地域の方との交流が図られ、子ども達が地域の行事等に積極的に参加すようになった。スポーツでの専門の知識（練習方法や身体のケア等）を学ぶ事により、自分たちで練習メニューを作成し楽しく取り組みようになった。